

《担当者名》 院長/関口 孝浩
指導責任者 歯科衛生士/三本木 綾子

【概要】

- ・ CURE+CARE+COMMUNICATIONの診療コンセプトの理解と歯科衛生士の可能性の体験
- ・ 歯科医師、歯科衛生士、歯科技工師のチーム医療の体験

【学修目標】

- ・ 治療からメンテナンスまでを担う為のコミュニケーションスキルを体験
- ・ メンテナンスや予防の重要性と歯科衛生士の役割
- ・ アシスタントワークを体験し、フォーハンドテクニックの基本の理解

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	診療に対する準備	診療室の清掃、器具の準備と取扱い法、滅菌の見学や実習を行う。 滅菌システムの目的を理解する。	関口 孝浩 三本木 綾子
	歯科治療の基本的な流れ	初診からメンテナンスまで、どのような治療処置療法が行われるか見学する。カリエス、ペリオ欠損を総合的に診断し処置が進められる様子を見学する。	関口 孝浩 三本木 綾子
	診療補助	各処置の見学、補助をしながら使用する器具、材料の取扱いを理解する。	関口 孝浩 三本木 綾子
	PMTC	メンテナンスの補助をしながら、メンテナンスの効果を理解してもらう。	関口 孝浩 三本木 綾子
	患者との関係	患者または、予防のため来院する方と長く付き合うための、コミュニケーションスキルを見学し学ぶ。	関口 孝浩 三本木 綾子

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

実習態度：実習中の、患者さんへの対応、礼儀や言葉遣い、明るさを評価
清潔感のある身装であるか。積極的に知識を得ようとする姿勢があるか。

提出課題：レポート提出有

- ・ 上記の内、実習態度 80%、提出課題 20%

【教科書】

「専門科目の教科書」

PMCTについて何か知識を持つこと。

【学修の準備】

- ・ レポートを作成すること。